

うおづ 市議会だより

民生文教委員会



産業建設委員会



企画総務委員会



地域振興とまちづくり
特別委員会



公共施設再編整備
特別委員会

各委員会の行政視察

主な内容

- 11月臨時会/12月定例会審議結果 …… 2～3
- 常任委員会審査内容 …… 4
- 代表・個別質問 …… 5～9
- 常任・特別委員会行政視察報告/
議会傍聴・アンケート/議場見学/
3月定例会日程 …… 10～11
- 会議日誌/編集後記 …… 12

No.207

令和6年3月1日発行

令和5年
12月定例会

編集/議会だより編集委員会
発行/魚津市議会

〒937-8555 魚津市釈迦堂一丁目10番1号
☎ 0765-23-1041 e-mail gikai@city.uozu.lg.jp



うおづ市議会だよりは、「まもりがみいかわの守紙」を使用しています。
いかわの守紙は、新川地区の間伐材を有効活用することを目的として生み出された紙です。

11月臨時会

11月市議会臨時会は、11月13日に開かれ、2議案について審議しました。

11月臨時会審議結果一覧

議案

| 番号 | 件名 | 結果 |
|------|--------------------------------------|----|
| 第57号 | (仮称)魚津市室内温水プール整備事業建築主体工事の請負契約の締結について | 可決 |
| 第58号 | (仮称)魚津市室内温水プール整備事業機械設備工事の請負契約の締結について | |

12月定例会

12月定例会は、12月1日から12月19日までの19日間の日程で開会し、令和5年度一般会計・特別会計補正予算や条例の改正などについて審議しました。

可決した主な議案

補正予算

(単位：千円)

| 議案名と主な内容 | 補正前の額 | 補正額 | 補正後予算額 |
|----------------------------------|------------|---------|------------|
| 【一般会計】補正予算（第6号） | 19,909,054 | 185,234 | 20,094,288 |
| 電気料金等高騰への対応 計 31,958千円 | | | |
| ・指定管理者制度導入施設 | | | |
| 魚津総合公園(指定管理料増額) | | 1,323 | |
| 体育施設(指定管理料増額) | | 24,353 | |
| ・直営施設 | | | |
| 中学校(電気料増額) | | 700 | |
| 給食センター(電気料等増額) | | 1,082 | |
| 埋没林博物館(電気料増額) | | 800 | |
| ・その他施設 | | | |
| 学びの森交流館(電気代補助) | | 3,700 | |
| 人件費を含むその他補正 計 153,276千円 | | | |
| ・人件費補正(人勧に伴う期末勤勉手当+0.10月等) | | 37,780 | |
| ・市長及び市議会議員選挙事務費 | | 10,304 | |
| ・カーボンクレジット等導入可能性調査事業 | | 2,000 | |
| ・桃山運動公園クロスカントリースキー更新事業 | | 2,000 | |
| ・学校給食公会計化事業 | | 593 | |
| ・(仮称)ミラたんグルメPASS事業 | | 400 | |
| ほか重点対策加速化事業(増額)など22事業 | | 100,199 | |
| 【一般会計】補正予算（第7号） | 20,094,288 | 465,787 | 20,560,075 |
| 国の経済対策への対応 計 465,787千円 | | | |
| ・電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業(追加給付) | | 245,000 | |
| ・ガソリンギフト券配布事業 | | 103,500 | |
| ・小・中学校給食費支援事業(期間延長) | | 18,369 | |
| ・社会福祉施設物価高騰対策支援事業(期間延長) | | 15,524 | |
| ・保育施設等物価高騰対策支援事業(期間延長) | | 1,472 | |
| ・公衆浴場物価高騰対策支援事業(期間延長) | | 72 | |
| ・林業燃料等価格高騰対策支援事業(期間延長) | | 350 | |
| ・漁業電気料金高騰対策支援事業(期間延長) | | 1,500 | |
| ・道路改良事業 | | 80,000 | |
| 【国民健康保険事業特別会計】補正予算（第2号） | 3,398,628 | 351,931 | 3,750,559 |
| 【介護保険事業特別会計】補正予算（第2号） | 5,368,272 | 9,059 | 5,377,331 |

12月定例会審議結果一覧

議 案

| 番 号 | 件 名 | 結 果 | |
|--------|--|-----|-----|
| 第 59 号 | 令和 5 年度魚津市一般会計補正予算(第 6 号) | 可 決 | |
| 第 60 号 | 令和 5 年度魚津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第 2 号) | | |
| 第 61 号 | 令和 5 年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算(第 2 号) | | |
| 第 62 号 | 魚津市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について | | |
| 第 63 号 | 新型インフルエンザ等対策特別措置法及び内閣法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について | | |
| 第 64 号 | 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について | | |
| 第 65 号 | 魚津市学校給食費条例の制定について | | |
| 第 66 号 | 魚津市老人趣味の家設置条例の廃止について | | |
| 第 67 号 | 魚津市公告式条例の一部改正について | | |
| 第 68 号 | 魚津市行政手続における個人番号の利用等に関する条例の一部改正について | | |
| 第 69 号 | 魚津市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について | | |
| 第 70 号 | 魚津市片貝山ノ守キャンプ場条例の一部改正について | | |
| 第 71 号 | 魚津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について | | |
| 第 72 号 | 魚津市児童センターの指定管理者の指定について | | |
| 第 73 号 | 新川文化ホールの指定管理者の指定について | | |
| 第 74 号 | 魚津市障害者交流センターの指定管理者の指定について | | |
| 第 75 号 | 片貝農山村文化交流館の指定管理者の指定について | | |
| 第 76 号 | 魚津市高齢者いきいきセンターの指定管理者の指定について | | |
| 第 77 号 | 魚津市大町コミュニティセンターの指定管理者の指定について | | |
| 第 78 号 | 魚津市片貝コミュニティセンターの指定管理者の指定について | | |
| 第 79 号 | 令和 5 年度魚津市一般会計補正予算(第 7 号) | | |
| 第 80 号 | 魚津市国民健康保険税条例の一部改正について | | |
| 第 81 号 | 魚津市手数料条例の一部改正について | | |
| 第 82 号 | 魚津市農業委員会委員の任命について | | 同 意 |
| 第 83 号 | 魚津市固定資産評価審査委員会の委員の選任について | | |

報 告

| 番 号 | 件 名 | 結 果 |
|--------|--|-----|
| 第 11 号 | 専決処分の報告について (市の義務に属する交通事故等による損害賠償の額の決定及びその和解について) | 受 理 |

常任委員会審査内容

民生文教委員会

●12月14日
議案第59号、61号、64号、66号及び71号、74号、76号及び79号、81号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

- 【魚津市一般会計補正予算(第6号)について】
◇クロスカウンタースキー用具の更新について
Q 老朽化分の更新ということだが、現在は使用者の破損による弁償など、どのような対応をしているか。
A 現在は破損した場合、弁償などはしてもらっていない。
- Q** 弁償のルールは今後決めた方がよい。現在どんな人が主に利用しているか。
A 弁償方法については、今後検討したい。利用者については、水の学び舎ツアーや、ギネス認定された佐伯先生による片貝流域の自然を知るツアーなどで利用している。

【魚津市学校給食費条例の制定について】

産業建設委員会

●12月14日
議案第59号、70号、75号及び79号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

- Q** 目的が教職員の負担軽減、保護者の利便性向上とあるが、教職員の負担減にはなるが、市職員の負担増になるのでは。
A 市職員の負担増になる。
- Q** 市職員の負担増に対する人員措置はされるか。
A 文部科学省が業務量の目安を示しているので、人事担当に伝えていく。
- Q** 滞納問題などは公会計に移行するにあたってどう整理するのか。
A 本年度までに発生した分は公会計には持ち込まないことにしている。保護者の同意による児童手当との相殺なども実施しており、それに対応する。
- 【魚津市一般会計補正予算(第7号)について】
◇社会福祉施設物価高騰対策支援事業について
Q 介護施設と障害施設でなぜ単価が違うのか。
A 介護は月単位のサービスであるが、障害は日数が定められており、日割計算に基づき算出している。

【魚津市片貝山ノ守キャンプ場条例の一部改正について】

企画総務委員会

●12月15日
議案第59号、62号、63号、67号、69号及び77号、79号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

- 【魚津市一般会計補正予算(第6号)について】
◇(仮称)ミラたんグルメPASS事業について
Q 参加店舗が30店舗程度と予定されているが、どのように選定されるのか。
A 新規創業者の新たな顧客の確保を図るため、参加店舗は、新規創業者、食店を優先した。
- Q** PASSは、どのように使えるのか。
A PASSは、1枚千円で販売され、それぞれの店舗で独自のサービスを受けることができ、期間中は何回でも利用することができる。
- 【魚津市片貝山ノ守キャンプ場条例の一部改正について】
Q 片貝山ノ守キャンプ場の利用者を増やすための対策は。
A HPでのPRや、魚津市公共施設予約システムでの予約を勧めている。利用しやすい環境を作ることで利用が増えると考えている。

【魚津市一般会計補正予算(第7号)について】

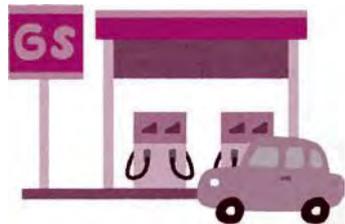
企画総務委員会

●12月15日
議案第59号、62号、63号、67号、69号及び77号、79号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

- 【魚津市一般会計補正予算(第6号)について】
◇カーボンクレジット等導入可能性調査事業について
Q 将来的にどこまで目指すのか。
A カーボンクレジットはゼロカーボンの取り組みをクレジット化し、脱炭素化を図る企業等に販売する流れを作り、市内業者や団体等が経済的利益を得ることを目指している。ゼロカーボントウンは公有地、公共施設跡地の活用も踏まえ、ゼロカーボンに配慮した街区の造成、人口減対策を指している。
- ◇コミュニティセンター管理費について
Q コミュニティセンター看板改修費が計上されているが、全て同じデザインにするのか、地域によって異なるのか。
A 施設に合う形で、かつ経費を抑えるという観点で業者と相談し、地域に示させていたたい。
- 【魚津市大町コミュニティセンターの指定管理者の指定について】
Q 指定管理の期間は3年ではなく、5年にならないのか。
A 公の施設の指定管理者選定審査会及び総務課と協議の上、3年とした。
- 【魚津市一般会計補正予算(第7号)について】
◇ガソリンギフト券配布事業について
Q ガソリン券が使えるのは市内のみか。
A 全国共通のガソリン券であり、県内、全国で使用できる。

【魚津市一般会計補正予算(第7号)について】



代表質問とは、市長の施政方針について会派を代表し大局的見地から行うものです。

令和6年度行政経営方針について



自民党議員会 一問一答
関口 雅治 議員

令和6年度行政経営方針について

Q 行政経営方針の重点施策について、具体的に

A ①「魅力あるしごと」の創出と人材育成は企業誘致、創業支援などによる多様な働く場の創出、産業の活性化・新たな人材育成による働く場としての魚津市の選定
②「新たな人の流れの創出」はインバウンド推進などの観光振興やワーケーションの実施など、人の流れの呼び込み
③「にぎわいある空間の創出」は魚津駅・新魚津駅周辺整備、まちなかへの居住誘導促進など中心市街地の都市機能向上、特色ある地域資源を活用

したにぎわいの創出

④「安心・安全な暮らしの確保」は危機管理体制の整備、地域防災力の向上による災害に強いまちづくり、交通・防犯対策

⑤「子育て環境・教育の充実」は妊娠前からの切れ目ない子育て支援、保育料無償化、学校教育の充実による「こどもまんなか社会」の実現
⑥「誰もが健やかに暮らせる持続可能なまちづくり」は健康づくり、生涯学習の推進や市民参画・協働など誰もが健康で心豊かに暮らせる持続可能なまちづくり



市長の所信について

Q 4月に行われる市長選に向けて、進退はどうか。

A 財政健全化の実現により、1歳児以上の保育料完全無償化や室内温水プールの着工、新庁舎の整備等、未来へ向けたまちづくりの歩みを進め始めることができた。市の最重要課題である人口減少・高齢化社会対策、持続可能な行財政基盤の確立はこれから正念場となる。

魚津市は自然、伝統文化、食などにおいてすばらしいまちであり、何よりもそれを支える人々がいることが最大の魅力だと思ふ。誇れる魚津のため市民・議会・職員とスクラムを組み、オール魚津で魚津市発展のため取り組んで参りたいという決意を新たにしている。

(その他の質問事項)
・温暖化による、今年のリンドの被害について
・クマ対策について

行政経営方針について



自由民主党議員会「響」 一括質疑
石倉 彰 議員

行政経営方針について

Q ①「魅力あるしごと」の創出と活力ある産業・人材の育成」及び②「子育て環境・教育の充実」について具体的な考えを問う。

A ①については創業支援や企業誘致、地場産業支援などによる雇用の創出や多様な働き方の創出、②についてはこれまでの子育て支援や教育の取り組みの維持・推進ができるよう中身の充実に取り組んでまいりたい。

Q 地域コミュニティの

取り組み方と進め方について考えを問う。

A コミュニティセンターの整備や地域で頑張っている方の応援、人材育成の支援、コミュニティ自らの課題解決への支援などを行いたい。

令和5年産米の生産状況と対応について

Q コシヒカリの品質向上対策、土作りに対する支援の考えはあるか問う。

A 令和5年産コシヒカリの品質低下の要因として、出穂前からの高温の影響が考えられ、米が白濁する白未熟粒や米が割れる胴割粒が見られた。稲体強化のための土づくりは重要であり、高品質な農作物の安定生産のため



め、堆肥等の有機物の施用による土づくりに対し、行政として適正かつ効果的な支援の検討・実施に努めてまいりたい。



Q 犯罪被害者等支援条例の制定について

A 被害者の方が回復し、再び平穏な生活が営めるようになるためには、一人ひとりに寄り添った支援が必要であり、市の積極的な関与が重要であると考える。被害者の方を市全体で支えていく機運の醸成のためにも条例の制定は不可欠であり、具体的な支援策の検討とともに条例制定に向け調査研究に努めてまいりたい。

(その他の質問事項)
・市政を振り返って
・公共施設再編について

代表質問

令和6年度の市内13地区の公民館からコミュニティセンターへの移行について



雄心会

まつくら
松倉

いさむ
勇議員

一問一答

Q 各コミュニティセンターの名称に違いがあり統一性がなくわかりにくい。名称の統一を図るべきと思うが如何か。

A 令和6年4月の全地区コミュニティセンター化は、市が最終的に目指す姿(指定管理者制度と地域雇用)の途中段階、移行期間であるものとして理解いただきたい。

Q 一部地区の施設名称がコミュニティセンターではないものがある。現在の施設名称については、施設整備に係る補助目的の関係もあるため継続したいと考えているが、コミュニティセンター関連の条例は、今後、分かりやすい形で整理できないか検討したい。

A 前述のとおり移行期間であるため、コミュニティセンター化後も、現在の会計年度任用職員と地域雇用を地域で選択することにより、不安のない移行しやすい体制づく

Q 施設管理において、指定管理、業務委託、市直営が混在しているが、

A 地域課題解決のための事業として令和6年度行政経営方針に市内13地区の公民館すべてのコミュニティセンター化に併せて地区内の活性化につなげる事業費を一億五千万円見込んでいるが、具体的にどのような事業を見込んでいるのか。

Q 地域雇用による指定管理での運営があるべき姿と考える。会計年度任用職員による業務委託でのコミュニティセンター化でよいのか問う。

A 具体的な事業については検討中であり、当初予算案で示したい。次の世代の若者やいろんな人を巻き込み、持続可能な地域となるための取り組みなど幅広く地域を応援することを考えてまいりたい。

Q 前年度任用職員と地域雇用を地域で選択することにより、不安のない移行しやすい体制づく

A 具体的な事業については検討中であり、当初予算案で示したい。次の世代の若者やいろんな人を巻き込み、持続可能な地域となるための取り組みなど幅広く地域を応援することを考えてまいりたい。

りを進めることとした。引き続き、地域の意向を尊重しつつ、丁寧な話し合いを重ね、市の考え方にご理解いただけるよう進めてまいりたい。

Q 地域課題解決のための事業として令和6年度行政経営方針に市内13地区の公民館すべてのコミュニティセンター化に併せて地区内の活性化につなげる事業費を一億五千万円見込んでいるが、具体的にどのような事業を見込んでいるのか。

A 具体的な事業については検討中であり、当初予算案で示したい。次の世代の若者やいろんな人を巻き込み、持続可能な地域となるための取り組みなど幅広く地域を応援することを考えてまいりたい。

(その他の質問事項)
・台湾における提携・交流自治体調査事業について

個別質問

個別質問とは、議員が市の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告や説明を求め疑問点を質すものです。

魚津市の人口の現状と今後について



自民党議員会

かながわ
金川

としこ
敏子議員

一問一答

Q 日本創成会議のデータより、出産できる20〜39歳女性の人数が多いほど、人口が増える可能性があると思うが、該年齢の女性は何人いて、増える可能性はどうか。

A 令和5年11月末で3,157人、全世代・性別の中でも若年女性の減少率は特に高く、人口の増加や維持が難しくなっている。

Q 魚津市の人口増対策について今後の具体策は。

A 企業誘致や起業支援、子育て支援などの取り組みを推進し、新年度予算編成の中で検討してまいりたい。

Q 魚津市における女性活躍社会推進について

A 女性議会開催を通じて女性活躍社会をけん引する人材を育成するという点では、女性議会開催は一定の効果が見込まれると考える。女性活躍社会の推進については、女性自らが、考え行動することも重要であると考える。市としてはより多くの女性が参画するよう啓発を行いたい。

(その他の質問事項)
・近年の気候変動に対する農業政策について

(その他の質問事項)
・近年の気候変動に対する農業政策について

※事前通告・・・質問したい議員には、前もって質問内容を記した発言通告書の提出を義務付けています。
※登壇順・・・公平を期すために、通告書の届出順としています。
※質問時間は50分・・・本市議会では、質問時間は答弁を含めて50分以内という制限を設けています。

個別質問

行政経営方針の中の「地域づくり特別枠1億5千万円」の用途及び期待する効果は？



民進

寺崎 孝洋 議員

一問一答

行政経営方針について

Q 地域づくり特別枠1億5千万円の具体的な用途及び期待する効果は。

A 具体的な事業内容は、令和6年度当初予算編成の中で検討することとなるが、地域の人が集い、賑わう「場」や「機会」を創出する、地域で頑張る人々を応援する、特に若者が地域づくりに関わる機会の創出という視点で地域活動を応援していくことを考えている。

Q アルコールチェック義務化について

Q 道路交通法施行規則の改正内容は。

A 令和5年12月から、安全運転管理者によるアルコール検知器を用いた確認とその内容を記録し

て1年間保存すること、アルコール検知器を常時有効に保持することが義務化された。

Q 学校給食費の公会計について

Q 学校給食費の公会計化は、給食費無償化は「まだまだ行わない」とも捉えられるが。

A 学校給食費の公会計化は、教職員の業務負担軽減を大きな目的とし、加えて、会計の透明性向上などが期待される。無償化については、国でも検討話題に挙がっており、市としても研究してまいりたい。

想定を超える人口減少の克服に向けては従来通りの取り組みだけでは不十分 重点的な定住施策を示せ



自民「しおかぜ」

浜田 泰友 議員

一問一答

令和6年度魚津市行政経営方針について

Q 重点的な定住施策の検討は。

A 今後、市営住宅跡地の有効活用があげられる。市では、老朽化した市営住宅を順次解体しており、跡地について宅地開発等を含めた利活用の検討を行う。

Q DXや公共施設マネジメント、広報マーケティングなど庁内を横断する組織再編の方針は。

A とても重要だと思っている。連携だけで足りるのか、しっかり体制を整えて進めていくべきか、十分検討していく必要がある。

Q DXについて

Q 学校給食公会計化事

業においてオンライン手続きを検討しなかったのか。

A オンラインでの引き落とし口座登録については、令和6年度に市税等のシステム導入が検討されており、同時の導入を検討している。

Q インフルエンザ等の流行により学校への朝の電話回線がパンク状態になっている。

A 本年4月に「あんしんメール」システムを導入した。アプリによる欠席連絡の周知、運用改善を働きかけていく。また、電話対応のアウトソーシングも研究したい。

(その他の質問事項)

・村椿市政について
・保育について

物価高騰対策の低所得世帯支援については、年内に予算案を編成し、できるだけ早く給付する



公明党

中瀬 淑美 議員

一問一答

物価高騰対策について

Q 低所得世帯支援について、速やかに市として補正予算を組み、対象世帯に対し、年内に給付を可能とすべきと考えるが市の見解を問う。

A 年内に予算案を編成し、議会の承認後、速やかに準備を開始し、できるだけ早く給付できるよう鋭意努力したい。

Q 認知症基本法への対応について。

A 令和6年度からの魚津市高齢者保健福祉計画第9期魚津市介護保険事業計画の中で認知症施策を盛り込んでいく。

Q 特殊詐欺被害防止対策について、通話録音機能付電話機の購入費用補助

助をしてはどうか問う。
A 貸与可能台数が少ないため、購入費補助を含め、防止対策について積極的に検討したい。
Q 発達課題の早期発見として5歳児健診を実施することについて市の見解を問う。
A 5歳児健診に求められる内容の実施に向けて、先行自治体の事例等を参考に検討したい。
Q 教育環境について
Q 教員不足の本市の現状とその対策について。
A 12月11日現在、小中学校で7名の欠員となっている。早めの代員派遣申請、小中学校課題講師派遣申請も同時に進めてまいりたい。

市内小学校・中学校の運動会開催時期について



雄心会

八倉巻

正臣 議員

一問一答

市内小学校・中学校の運動会開催時期について

致をしていくべきと考え

Q 開催月の変更を検討して

A 「うおづスポーツコミッション」に参画して

今年の猛暑の中での9月初旬の開催は、練習期間も含めて児童生徒の健康面が心配であることから、可能な範囲で開催時期の変更について、他市の状況も参考にしながら研究する必要があると認識している。



ありそドーム大規模改修後の利用について

Q 集客力のある大会誘

(その他の質問事項) 魚津市の広報活動について

インボイス制度について



日本共産党

岡田

龍朗 議員

一問一答

インボイス制度について

作業委託料や従事分量配

Q 市内シルバー人材センターの受ける影響は

A 免税業者である人材センターの会員はインボイスを発行できず、人材センターは仕入税控除が

できないため、新たに預かり消費税分を納税する必要が生じる。会員に支払う配分金に含まれる消費税分の負担のため、事務比率の値上げをしている。令和11年9月末まで経過措置があり、今のところ影響がないが終了後の対応を検討している。

Q 市内の集落営農組織もインボイス制度の影響

A 集落営農組織の組合員が免税事業者の場合、インボイスが発行できず、

(その他の質問事項) 遺跡調査事業について

地域の防災力を高めよう！



自由民主党議員会「響」

石崎

一成 議員

一問一答

魚津市秋季消防訓練について

の防災教育の実施など自

Q 今回の訓練における

A 4月からの定期的な講習や訓練の総括として

住民参加型の訓練を実施した。住宅密集地火災対応として有意義な訓練であったが、防火用ホース、狭隘な道路では消防ポンプ自動車避難の妨げになるなどの課題も出た。

Q 今後の取組みは

A 重点指定地域を毎年度替えた消防訓練を実施し、地域防災力の向上につなげていきたい。

魚津市の災害への備えについて

Q 防災士へ今後期待することは

(その他の質問事項) 有償ボランティアの考

個別質問

市の課題を問う



立憲民主党議員会

とひせ 飛世 悦雄 議員

一問一答

市の課題について

Q 富山労災病院隣接地、県道側市所有地について、今後の計画を問う。

A 現時点では、具体的な計画はない。今後については、市公共施設再編方針を踏まえ、有効な活用について幅広く検討してまいりたい。

Q 魚津駅構内整備について、国土交通省の理解を得てJR貨物所有地の取得等の了解を得、富山地方鉄道の協力確約も得ていたが、計画廃案の様相である。見解を問う。

A 魚津駅・新魚津駅周辺まちづくり協議会を立ち上げ、協議を行ってきたが、費用対効果や財政面での実現可能性ほか、多くの課題があり、駅舎整備については方向性を定められず、まずは駅周辺の活性化等短期整備を進め、駅舎整備について短期整備の評価を行いながら具体的な整備内容を検討してまいりたい。

Q 警察署の統廃合について、魚津には検察庁、裁判所があり、場所としては適切であると思うが、見解を問う。

A 総合体育館跡地に誘致したいと強い思いを持っている。4月に県警本部長に、5月に県知事に誘致の要望を行った。今後さらに、富山県警等に働きかけてまいりたい。

(その他の質問事項)

- ・市職員について
- ・農業について

「一人ひとりが利用しやすく、親しみやすい開かれた庁舎」に向けて



自民「輝」

みずた 水田 万輝子 議員

一問一答

GPSセンサーの活用について

Q 地域のニーズや課題に合わせた今後の活用について。

A GPSセンサーを使ったサービスは様々なものがあるが、継続的な利用に際して、費用の面などを踏まえながら効果的な取り組みについて検討したい。

新庁舎・基本構想について

Q コンパクトで誰もが利用しやすく、高い利便性を備え、災害対応の拠点となる安全・安心な新庁舎整備の方針は。

A 分かりやすい窓口、デジタル化に対応し機能的・効率的で誰もが利用

しやすいコンパクトな庁舎、防災機能を取り入れた庁舎となるよう検討を進める。

子ども子育て支援について

Q 森のあそび場推進事業の成果は。

A 関係者同士及び市とネットワークが構築でき、情報連携ができるようになった。また、自然体験事業の重要性を改めて認識できた。



(その他の質問事項)

- ・「教育のあり方意見交換会」について
- ・市長のタウンミーティングについて

台湾の板橋区との国際交流都市協定を締結し、世界に発信する国際観光都市魚津を目指そうではないか！



越川隆文

こしかわ 越川 隆文 議員

一問一答

旧大町小学校の跡地活用について

Q 縦割り行政の弊害で旧大町小学校跡地活用が大きく遅れてきたと考える。これを挽回するために、歴史民俗資料館、米騒動の米倉、魚津城址などの一体的な顕彰施設を目指す考えはないか。

A ふるさと魚津の歴史を海と山からのアプローチをどのように結び付けていか、魚津の成り立ちをしっかりと表現できる施設の在り方を検討してまいりたい。

台湾との国際交流提携都市協定締結について

Q 潜在的な観光資源を活かしインバウンド需要を魚津にひきつけよう。台湾第一の都市である板橋区でたてもんを廻すつ

もりはないか。

A インバウンド観光がもたらす地域経済への寄与は大きいと認識している。板橋区は非常に有力な交流先だと思いが、現地視察を行い、その上で交流先の絞り込みを検討したい。

Q 9月議会で小学校への「校内すまいる」設置が発表された。中学校への拡張について、今後の考えを問う。

A 中学校では校内での居場所として「相談室」があるが、不登校生徒の増加が見られることから、担当人員の拡充について検討したい。

(その他の質問事項)

- ・本江地域交流センターについて

特別委員会行政視察報告

地域振興とまちづくり(特)

【日程】

10月19日～20日

【視察先】福島県白河市

(株)楽市白河

【視察事項】まちづくり会社の設立の経緯と事業内容

【概要】楽市は、白河市や商工会議所などと連携し、それぞれの得意分野を活かしている。また、責任者や権限を明確にし、有意義なコミュニケーションを絶えず行い事業を行っている。

【所感】楽市は、過去の失敗から学び、身の丈に合った基本計画を自分たちの手で作り上げた。まちづくり会社の主な財源は、マイタウンの指定管理料であり、大きな財源となっていない。参考にするべき点である。



【視察先】長野県佐久市 (株)まちづくり会社佐久

【視察事項】まちづくり会社の設立の経緯と事業内容

【概要】商店街主導のまちづくり会社である。岩村田商店街の再開発を目標としている。ふるさと納税の事務を受託しており、手数料が重要な収入源となっている。

【所感】イベントはあまり効果がないこと、専門家の活用が大事であること、DMOと一体化でやることもよい方法であること、地域の産業を支援することなど、大事なポイントをとくさん学んだ。これらのことは、魚津でのまちづくり会社に活かしたい。



公共施設再編整備(特)

【日程】

10月23日～24日

【視察先】埼玉県清瀬市

大林組技術研究所本館

テクノステーション

【視察事項】一次エネルギー消費量におけるZEB化の達成について

【概要】約200人以上が執務する規模の建物で、コセンソトの使用電力などを含むすべての一次エネルギー消費量におけるZEB化を2022年度まで9年連続で達成している。

【所感】広い事務所であるが、必要な部分のみに集中して照明・空調が稼働する。このことにより無駄なエネルギーが徹底的に削減されている次世代型設備であった。これらの技術は日々進歩すると思うが、魚津市が新技術の動向に敏感に、そして情報を得ながら導入検討する必要がある。

【視察先】埼玉県蔵市役所

【視察事項】建設・維持

管理コストを抑えたコンパクトな庁舎について

【概要】10月10日から全面開庁した新庁舎である。庁舎の特徴は、国土交通省や総務省の提示する標準面積よりもコンパクトであること、耐震・免震機能を有しながらコストパフォーマンスに優れ、使い勝手の良い省エネ施設を具現化した施設である。

【所感】業務のためのスペース、即ち延べ床面積を算出する場合は、業務に必要なスペースの見直し、特に現在IT化やDX化、働き方改革などが進んでいる中では十分な検討を行うことが必要であると感じられた。また、そのことにより、今後職員が効率的に業務を遂行できるかどうかを左右するものになると感じた。



常任委員会行政視察報告

民生文教委員会

【日程】

11月7日～9日

【視察先】石川県小松市

そのあそびばハレノチクモリ・(株)シモアラ

【視察事項】こどもの屋内遊び場について

【概要】石川県小松市にある、有料の親子で楽しむ自由な遊び場である。子どもたちが五感を使っている施設を作りたいとの考えで建設に至ったとのこと。

【所感】スペースは広くないが空間をうまく利用している。ストーリー性を重視している。魚津でも全天候型子どもの遊び場の建設予定であり、参考にしたい。

【視察先】兵庫県相生市

【視察事項】子育て支援について

【概要】相生市の活力向上をめざすために、子育て支援都市宣言を行い、子育て世代をターゲットに定住促進を図ることとした。施策は11あり、一定の効果もあったが全国的に同じような施策が出てきて、再度社会減になってきている。

【所感】人口減少対策は各自自治体でも取り組んでいる事業なので、自治体同士での取り合いとなっている。減っていくことは仕方が無いと思うが、いかに緩やかに人口減少させていくかが今後重要となってくる。その為には、柱となる事業を根強く継続し、時には改良する。そして何より今まで以上にPRが必要と考える。

【視察先】奈良県生駒市

【視察事項】部活動の地域移行

【概要】生駒市がモデル事例として実施してきた地域移行について概要、問題点を伺った。専門的な指導を受けられるなど



の利点があったが、教員の負担は軽くならず、お金がかかりすぎるといふ大きな課題があった。

【所感】教員の負担は実際には減らない。さらにお金の問題は大きく、これを解決するには市単独では到底無理な話で、国が本腰を入れ国・県そして市が連携してはじめて部活動地域移行につながる。

【視察先】京都市府亀岡市
【視察事項】

亀岡市のプラスチックごみゼロ宣言プロジェクト

【概要】きっかけは、二人の船頭による清掃活動による。その後かめおかプラスチックごみゼロ宣言に至り、ロゴマーク作成や関連する条例制定などさまざまな事業を実施している。

【所感】ロゴマーク作成、レジ袋提供禁止に関する条例制定、企業との環境教育の実施などの取り組みがよい。官民一体で取り組んでいるのは見習うべきである。

議会傍聴・アンケート ～将来を担う若者たちの意見～

- 9月定例会を傍聴した魚津市内の中学3年生に、傍聴体験の感想などについて実施されたアンケート結果を紹介します。

中学生・高校生
アンケート結果



「アンケート結果について、議会事務局のHP上に掲載してあります。こちらのQRコードからご覧ください。」

- 傍聴体験(12月12・13日)

魚津高校1年生144名が総合的な探求の時間の一環として、市議会12月定例会の代表・個別質問の傍聴体験をしました。

傍聴体験の感想などについてのアンケート結果を紹介します。



議 会 日 程

令和6年3月定例会

| | | | | |
|----|----|-----|-------------------|--------------------|
| 2 | 28 | 水 | 本会議開会 | 午前10時(提案理由説明) |
| | | | 予算特別委員会 | 午後1時30分(現地調査) |
| 3 | 7 | 木 | 本会議 | 午前10時(代表・個別質問) |
| | 8 | 金 | 本会議 | 午前10時(個別質問) |
| | 12 | 火 | 予算特別委員会 | 午前9時 |
| | 13 | 水 | 予算特別委員会 | 午前9時 |
| | 14 | 木 | 予算特別委員会 | 午後1時30分 |
| | 15 | 金 | 民生文教委員会 | 午前10時 |
| | | | 産業建設委員会 (現地調査) | 午後2時30分 午後1時30分 |
| | 18 | 月 | 企画総務委員会 | 午後1時30分 |
| 21 | 木 | 本会議 | 午後1時30分(討論、採決) | |

※会議の予定は変更する場合があります。

議 場 見 学

- 税金探検団(11月17日)

星の杜小学校6年生47名が議場を訪れ、税金の使い道などを学びました。



市議会を傍聴しませんか

本会議と委員会は、どなたでも傍聴できます。
市民の生活に関わる市の条例や予算などがどのように審議・決定されているのかご覧になりませんか？
市役所4階の傍聴受付で、住所、氏名等をご記入の上、入場してください。

議会中継を見よう

生中継 ・インターネットで見る

魚津市議会中継

検索



・NICE TVで見る 092CH

再放送 ・NICE TVで見る 092CH

録画配信 魚津市議会録画配信

検索



(本会議・常任委員会について見るができます。)

会議録の検索をしよう

本会議の会議録をご覧ください。

魚津市議会会議録

検索



行政視察で来市された議会

- 【埼玉県吉見町議会 文教生活常任委員会】 (10月24日)
- ・小学校の統合及び小中一貫教育等の現地視察について
- 【東京都中野区議会 区民委員会】 (10月31日)
- ・電子地域通貨「MiraPay (ミラペイ)」について
- 【東京都昭島市議会 公明党昭島市議団】 (11月1日)
- ・がん患者補正具購入費用助成事業について

議会だよりの発行月が変わりました

令和5年度から、6月、9月、12月、3月の1日に発行することになりました。(変更前は、5、8、11、2月。)

各世帯への配布のため、広報誌に組み込む作業をこれまで自治会等の長や班長にしていたのですが、今後は広報誌へ組み込んだ状態で配布します。

なお、市ホームページでもご覧になれますのでご利用ください。

委員長 水田万輝子
副委員長 金川 敏子
委員 寺崎 孝洋
岡田 龍朗
八倉卷正臣
石崎 一成

議会だよりの編集委員会

(寺崎 孝洋)

年始から、地震報道がさ
れられている。突拍子もないか
もしれないが、地震の原理
と社会現象は似ている？と：
世界各地の衝突(戦争)は
各陣営の考え方(地震では
各プレート)の衝突で、そ
の違い(歪み)が極限となり
戦争(地震)が起きる事と重
なって見える。地震発生は
防ぎようが無いが社会現象
は知恵と努力で防ぎようは
ある。歪みを和らげる(戦
争回避)のためには交渉・
相互理解が大事である。
追伸、被災者の皆さんの
生活が日常になることを願っ
ています。

会 議 日 誌

| | | |
|-----|---------|--------------------------------------|
| 10月 | 23日～24日 | 公共施設再編整備(特)行政視察 |
| 11月 | 2日 | 各派代表者会議 決算(特)幹事会 |
| | 7日～9日 | 民生文教委員会行政視察 |
| 10日 | | 議会運営委員会 |
| 13日 | | 11月臨時会 民生文教委員会 議員協議会 |
| 21日 | | 産業建設委員会 |
| 24日 | | 議会運営委員会 議会活性化検討会 |
| 12月 | 1日 | 議会運営委員会 本会議(提案理由説明) 全員協議会 |
| 12日 | | 議会運営委員会 本会議(代表・個別質問) |
| 13日 | | 全員協議会 本会議(個別質問) 各派代表者会議 |
| 14日 | | 民生文教委員会 産業建設委員会 地域振興とまちづくり(特) |
| 15日 | | 企画総務委員会 議会運営委員会 |
| 19日 | | 本会議(討論、採決) 議会活性化検討会 議会だより編集委員会 |
| 25日 | | 議会運営委員会 |
| 1月 | 9日 | 各派代表者会議 議員協議会 議会活性化検討会 |
| | 15日～18日 | 産業建設委員会行政視察 |
| 25日 | | 全員協議会 議会だより編集委員会 公共施設再編整備(特) |

※(特)は特別委員会

編 集 後 記